

# ワインさん ミャンマー 男 技能実習生 養豚

## 1. JAPANESE LANGUAGE LESSON & BASIC TRAINING :

YEAR	MONTH	DAY	YEAR	MONTH	DAY
1-1 DURATION : 2017	12	4	TO 2020	12	4

1-2 What were difficulties in your learning Japanese? What do you think you could make use of your language ability in the future?

日本語はむずかしかったですか。

日本語は将来（しょうらい）役に立ちますか。

ミャンマーのおおぜいの人たちは日本語は難しいと思っていました。漢字のあんよみとくんよみの覚えかたとかはミャンマー語と日本語とでは発音のし方がまるっきりちがいましてとても難しいです。しかし日本語とミャンマー語には文章の作り方は同じです。たとえばミャンマー語で考えた事を日本語でよくせつ言える事です。ですからミャンマー人は言葉さえ知れば他の国の人たちより日本語を勉強しやすいと思います。しかし私にとっては最初は大変難しかったです。自分があんきして覚えて来た言葉でも何回も読んでもけっきょく忘れてしまった事が多いで、なので日本語はどんなにややこしいかなあ？って思って勉強をやめました。そしてミャンマーの先生一人から日本語の勉強仕方を教えてもらいました。それは日本語をつかって先生に話す事です。話しかけられた先生も日本語で話してくれたので自分も忘れずに覚えるようになりました。そして部屋の中に日本語の言葉を書いてかべにはっていつでも見えるようにするとか、夜寝る前言葉を読んで寝たりとか、忘れたら先生のほうに行って聞いたりとかしました。さうやって日本語の勉強の仕方をくらべて覚えるようになりました。日本に来て日本人たちの発音の仕方をまねてしゃべりました。日本語にもよづみがあって日本語に関する事にもつづきしんかありましたので日本語はあまり難しくないと思いま。私にとっては日本語はしつらいても役に立つと思いま。どうしての？言うと前ミャンマーの国ではいろいろな国の会社だけあって日本の会社はめったにありませんでしたので日本語は別に役に立たないで、現在ミャンマーの国でいろんな国の会社はひょくに増えて来たとともに日本の会社も入ってきました。ですからミャンマーは今発展途上国で、ミャンマーは発展行きたいならミャンマー国内で日本の会社は土産も、日本の技術と日本語は必要です。ですから私とミャンマーの日本語を勉強している皆さんもしいうら日本語はとても役に立つと思います。

# 技能実習

2. TRAINING — OUTSIDE TRAINING COURSE —

2-1 SUBJECT : \_\_\_\_\_

2-2 PLACE : \_\_\_\_\_

YEAR	MONTH	DAY	YEAR	MONTH	DAY
2-3 DURATION : _____	TO	_____	_____	_____	_____

2-4 DESCRIBE YOUR TRAINING : あなたは、どんな技能（ぎのう）を実習（じっしゅう）しましたか。

私はようとんの技能を実習しました。豚のえさやり、水やり、消毒、子豚のきよせい、おす豚のせいえきのさいしゆ、ようせつ、えいせいかりなどの技術をみつけました。ミャンマーで豚のえさとして食べさせている飼料はとうもろこしと米ぬかしか多くありませんので豚のえさはちょっと難しいです。でもミャンマーのオイスカセンターのえさみたいに作って与えれば大丈夫と思います。子豚のきよせいも大丈夫です。私のむらで近くのむらには豚と牛の種付けの仕方は一日おず一頭でめずらは3-4頭まで種付けをしている。一方技術は間違ってるからこそ豚や牛はなかなか妊娠しない場合が多いです。本来からやって来た技術でながら皆んな正しいと思っていました。ちなみに私は子供の時私の家にめぢの牛がわざか一頭だけ飼って居ました。一頭だけですから家族全員は大切にしていました。ある日その牛は発情がきました。私のむらには種付けあるのにあの牛はいませんのでむらから徒歩で約一時間くらい行ったりあすの牛がいるむらはありますのでそのむらで私の牛を種付けましたがなかなか妊娠しなくて何回も発情がきました。それでちょっと恥ずかしい事でちか"そのむら人は牛を種付けたら牛のがいいんぢ"（外陰部）をかたいくつで強くたたけばその牛は痛くて二度とも発情が来ないって"言われました。私もそれを信じてかわいそづでちかとたきました。しかし私の牛は発情来ませんでした。私の家はその牛を大切にしてえさもふだんきゅうじ（不斷給餌）で与えましたので多分太くなつて妊娠できなかつたと思ます。それで"けつきよく売りました。ようするに僕が申し上げたいのは正しい技術さん知つてればそんなことにはならないと思います。豚舎の消毒といせいかり（衛生管理）はちょっと難しいと思います。でも何とか?出来るよづに元張りま。私はトヨタファームの豚舎での技術は私にとって一生使える技術を身につけたと思いますからオイスカの豚舎と自分のビジネスをする時に自信があり、絶対に成功すると信じてます。

3. YOUR GENERAL IMPRESSION ABOUT JAPAN : 日本はどうでしたか?

日本に来る前のミャンマーでの生活と違って人間は何にをやるべき事を存じました。私は日本に来る前は自分の目標は何にか?何だが?はっきり分かりませんでした。私は日本のおじさんに何にをやれば"楽しいですか?"と聞いて見た事があります、そのおじさんは若いうちにのんびりしないで努力して頑張れば日常生活も人生も楽しくなり、今日のやる事をなまけておこたると明日は二倍やるなければいけない事(=なってわり切れなくなつて大変)ですから諦めてしまつのが多いですから今日のやる事、たとえは仕事とか、勉強とかを今日中にすました方が良いって教えてくれました。今日おじさんの話しさは私にとって聞くに価する話でした。

日本は何によりも楽しかったです。日本の食べ物はすべてとても美味しいです。だからこそ日本で住んでいる外国人たちは太っていますね、特に私が知っているミャンマー人はほとんどの日本に来てから太りました。みそしる、あさり、あじきり、ラーメン、カレーライス、天ぷら、やきにく、たこやき、しゃぶしゃぶ、うどん、やきそば、(ちこつたくさん食べた事があります)見かけだけじゃなくて中味も美味しいです。いつも食べ過ぎないように自制していたがとうとう食べてしまうのが多いです。日本でのスポーツについては子供の時 テレビに見た事だけあるスキーにモテ長と社長の奥さんのおかげ今まで遊ぶ事ができました。そして仕事の仲間たちとカラオケとかボリソクとか、ジム、コスタとか、動物園とか、コラソケイとか、スケートにも何回も行った事があります。

日本の文化については、がぶき、ぜんづきよん、いけばな、(げんじう、じゅうじう、けいじう)からで、すもう、日本食、つまり和食ばかりして、てんぷら、みそしる、なつとう、ちゃんぽん、たまごやき、和服なきもの、ゆかたでちやね、あとは和室ならたたみとかであります。またははいく、たんか、せんりゅう、いこいしうき、さわらいとかでちやね、あとは和菓子なりよつかん、まんじゅう、たいじくとか食べた事があります、とても美味しいかったです。日本はみんな文化や美味しい食べ物や、スポーツとかはさまざまであるが、日本人たちに好かれることは違ひないですから、この国の外国人でも日本はすてきな国だと感じています。日本での楽しい事、悲しい事、嬉しい事とかは私にとっては数え切れない思い出です。日本での生活はとても楽しかったです。

4. YOUR IMPRESSION ABOUT YOUR TRAINING COURSE : 研修はどうでしたか。

研修はとても大変だったで私は自分の国でも会社に勤めた事とか、仕事での経験とかはまったくありませんでしたので大変難しかったです。そして私はまだ日本に来たばかりなうからさまで大事は私にとって新しかったです。家族がはなれてしまつことは決してやさしいことではありませんから家族の事を思つたらすぐに帰国しなくなりました。特に私の母親の事を心配しました。母親は十八歳からたばこを吸つて来ましたのではい(肺)はだめになっていつもせき(咳)が出てました。母親がせきをうるさい(際)は大きい声を出して夜も朝も召し上がるさいも夜中も命が出てしまつほどせきが出てました。嬉しい事に母親は今たばこをやんせんに吸わない事になりました。どうしてのか? 言うと私は結婚していて子供が出来たら私の息子か?娘か? 分かりませんですけど私の子供をだきたいんで命を大切にしてたばこ吸うのをやんせんにやめました。私の母親は今はとても元気です。しかし、たまにせきが出す事があります。私は三年間じゃなくて一ヶ月も自分のことよりもなれた事がありませんでしたので日本に来ていろんな事が新しくて多くの困難をのりこえて作業をや三時歩く前自分が動く前の考え方とか自分が事前に考えずにやると失敗が多くなり、元も子もないになりますので自分が前もて考えてから作業をやつたほうが良いと言う研修もあそわって頂きました。日本人たちはほとんど会社のためにせいっぱい頑張る人が多いですね。私研修で一生忘れない事があります。それは、先輩にあやされた事です。原因は仕事で先輩に言われた事を、何もメモしておかながったからです。日本に来たばかりで初めてあやされましたので、なきそびになつてしまひました。次の日、その先輩は私のところに来て、優しく言いました。[ウインさん、これからは仕事で言われた事を忘れないようにメモしておした方がいいよ。メモしないと仕事もできないし、自分ビジネスもできるわけはないよ。]って、先輩が言いました。私は先輩に本当の本気でやんしゃしました。その後も、また仕事で何回もあやされましたか、だんだん仕事になれて楽しくなってきました。自分が何もあやられないようにしつかうに仕事をしました。なので、私にとって研修は悲しい事、楽しい事、嬉しい事で満ち、素晴らしい研修でした。

5. YOUR PLANS AFTER RETURNING TO YOUR COUNTRY : 帰国してから何をしますか?

はい、帰国してからまずオイスカ研修センターに努めて後から自分のビジネスを始めるつもりですが私は今日本にいるからビジネスをやりたい、やりたいってねっしんが強いですけどミャンマーにいる時ぐたいてきはやろづと思たりじんぶんな事情でビジネスを初められない事に心配しています。例えば人工授精の作業をやる事にして見たらミャンマーでは種付けをしてついてるか?ついてないか?を分かる(鑑定機)がんていきがありませんのでそれも問題一つですそして精液を採取して来てつくる時に見て精子の数はどのくらい生きてるか?何倍にちねは良いのかを見る機械はありませんのでそれも問題一つです。そつやて考えて見たりビジネスを初めるのは難しいです。これをやりたいのにそれはないですやりやれないとか、ちくに言帝めると思います。しかし以上の問題の事を解ける方法があります。種付けして一ヶ月たつたり親豚は妊娠出来てるか?出来てないか?は親豚のおい(尻)の中に手を差し込んで(ちかん(血管))をさわって見たら分ると言う事が、精子の数を何倍か?分けるのに分かりない場合は木機械を使わずにつけられた精液の色を見て分かる事まで先輩たちから教えて頂きましたので私がビジネスをやる時はこうやって考えてやりますので何とか大丈夫と思いましてさうから私は帰国したら養豚のビジネスをやって成功したら養鶏のビジネスにもきょうせかもってまあのでそれもやりたいと思ってます。

6. TO IMPROVE THE QUALITY OF FUTURE TRAINING PROGRAMMES, PLEASE  
MENTION ANY DIFFICULTIES OR ADVANTAGES TO YOUR TRAINING COURSE.

オイスカの研修をよくするために、苦労（くろう）したことや、やくにたつことなど、書いてください。

オイスカの研修をよくするために、苦労した事は日本語で話しかけられたら自分が分かかない事、飲み込みが悪くて、頭のかいてんが遅くて、自分が日本語で話しても相手は分かれない場合は多かったのでとても苦労しました。研修での苦労をした事や困難になつた事などは経験になつても役に立ちます。私は仕事をしている時にオイスカでの時間をする事や時間をゆういぎにまでせる事を思い出します。

よづるるに私の人生の一部になっているオイスカの家族の皆さんと協力してオイスカを応援している皆さんに心を込めて本当にありがとうございます。

7. ANY COMMENTS OR SUGGESTIONS?: その他（ほか）の意見（いけん）など

他の意見は特にありませんです。

